

学校通信

ひがしやま 第4号

発行日 令和7年4月17日(木)
 発行者 別府市立東山幼稚園
 別府市立東山小学校
 別府市立東山中学校
 校(園)長 谷川 芳明

○児童会役員任命式について (4/8)

・従来の児童会は活動が少なく、委員会活動に対する意識が希薄になりがちなことから、今年度、小学生の自発的、自治的な活動を通して、話し合いによる合意形成を図り、決めたことには協働して、取り組むことを目的とし、6年生を中心とした、児童会委員会活動が実動します。6年生11名全員に役割があり、下級生をリードしていきます。教室で一人一人に任命書を手渡しました。

自分たちのことだけではなく、小学校全体



(児童41人)のことを考えて、行動すること。任命「書」は軽いけど、書かれてあることの責任は重いよと訓示しました。与えられた役割を果たしてほしい。小学校の最上級生として、さらなる成長のきっかけになってほしいと願っています。

[illegible]

○避難訓練の実施について（4/16）

地震発生時を想定した避難訓練を実施しました。目的は避難経路や方法を確認すること。避難態度の指導(おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない)等です。

私から、「今日は9年前、2016年の熊本地震が発生した日。発生した時間は1時25分。このような訓練時、いつも言っているように、災害は、いつ、どこで発生するかわからない。それぞれの家庭で、どのような自然災害が想定されるか、避難等について、この機会に話してほしい」と伝えましたので、ご家庭での話題にしていいただければと思います。

[illegible]

○小学1年生の授業をのぞいていたら。



ほんの半月前まで、幼稚園にいた、子どもたち。ちょこんと教室の机椅子に並んで座っています。授業中、覗き込んだら「あつ、園長先生だ」「違うよ、校長先生だよ」と児童の反応が。担任の後藤先生、すかさず「あれ、同じ人なのに、なぜ、呼び方が違うんだろう？」すると「建物が違う！」の声。幼稚園の思い出を抱えて、小学生に「なって」いきます。